資料３－２

工業標準等調査審議報告書（制定・改正）

制定・改正の別

制定

工業標準案(制定)・日本工業規格の改正案(改正)の番号及び名称

規格番号　　JIS Z8851
規格名称　　大気中ＰＭ２．５サンプラ
改正の場合、現行規格名称
[団体規格を基礎とした場合は団体規格番号及び名称]

主務大臣

経済産業大臣専管

制定・改正の内容等に関する事項

・制定・改正の必要性及び期待効果

大気中浮遊粒子の環境基準は､粒径 10μｍ以下の浮遊粒子状物質(SPM)を対象としているが､最近ＳＰＭより微小粒径域の粒子が健康影響への関連性から注目され、国際的に研究が進んでいる。

この JIS 案は、現在の重要課題である大気中浮遊粒子の削減対策に必要不可欠な微小浮遊粒子測定用サンプラを標準化するものである。

・規定項目又は改正点

(1) 適用範囲 (2)引用規格 (3)用語及び定義 (4)構成及び各部の構造 (5)性能 (6)試験方法 (7)試験報告書 (8)表示 (9)取扱説明書

原案作成に関する事項

原案作成機関名　　独立行政法人　産業技術総合研究所

・原案作成区分

法１２条による

・原案作成委員会の構成表及び開催状況

平成 17 年 7 月 15 日　18 名
平成 17 年 10 月 4 日　18 名
平成 17 年 11 月 22 日 17 名
平成 18 年 7 月 6 日　10 名

日本工業標準調査会の審議に関する事項

・部会名：標準部会（部会長：二瓶　好正）

・専門委員会：環境・資源循環（専門委員会長：二瓶　好正）

・審議経過

WG 議決年月日	年	月	日
専門委員会議決年月日	年	月	日
部会議決年月日	年	月	日

・審議中問題となった点

国際流通への影響に関する事項

・対応する国際規格及びそれらの規格との整合性
無

・既制定の類似・関連 JIS との関係
無し

・関連する強制法規
無

・関連する公共調達基準
無

・工業所有権等知的財産権
無